

21-12-17

「名鉄西尾・蒲郡線に関する連携合意書」の締結に伴い 西尾・蒲郡線において「白帯」のラッピング電車を運行します

名古屋鉄道は、西尾・蒲郡線(西尾駅～蒲郡駅間)の魅力向上と収支改善を目的とした新たな取り組みを推進するために、西尾市・蒲郡市と「名鉄西尾・蒲郡線に関する連携合意書」を12月17日(金)に締結し、その合意書に基づく取り組みの一環として、西尾・蒲郡線において2022年3月頃から「白帯」のラッピング電車を運行します。

詳細は下記の通りです。

記

12月17日(金)に西尾市・蒲郡市と締結した「名鉄西尾・蒲郡線に関する連携合意書」において、3者連携して取り組むことを定めた「地域とともに更なる観光推進」の一環として、西尾・蒲郡線を走る車両(6000系車両)の前面と側面に白帯のラッピングを施し2022年3月頃から運行します。

これは、かつて7000系車両(愛称「パノラマカー」)等において、有料特急専用車両の識別のために車体に施された「白帯」の塗装を再現するもので、西尾・蒲郡線において特急が運行されていた時代をイメージしています。

- ・対象車両 6000系ワンマン車両
(2両1編成)

※当該車両は主に蒲郡線で運行しますが、そのほかの線区も運行します。



白帯ラッピング車両イメージ

- ・運行開始時期 2022年3月(予定)

※詳細は決まり次第HP等でお知らせいたします。

<白帯とは>

1982年、7000系車両(愛称「パノラマカー」)において、有料特急専用車両の識別のため、内装の改良とともにスカーレットの車体色に白帯が塗色されました。あわせて7700系車両も全車白帯車化され、特急を中心に使用されました。なお、かつては西尾・蒲郡線においても、白帯の特急車両が活躍していました。



白帯が塗色されたパノラマカー



7700系車両